

2020(令和2)年5月13日

加盟校 各位

公益財団法人日本水泳連盟
学生委員会委員長 八塚 明憲

第67回全国国公立大学選手権水泳競技大会（競泳）の中止について

日頃より学生委員会の事業運営に際し、ご協力、ご支援を賜っておりますことを、心より御礼申し上げます。加盟校の皆さまにおかれましては、新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言による休講措置や入校制限が取られている中、日頃のトレーニングもままならない状況であると推察いたします。

さて、このたび日本水泳連盟より標記大会の中止を発表いたしました。学生委員会では、緊急事態宣言発令による全国における大学の現状を鑑み、大会の開催について慎重に協議を重ねてまいりました。その結果、下記事由により、本競技会を中止するという結論に至りました。

全国国公立大学選手権水泳競技大会は、全国の国公立大学水泳部の伝統を継承する大学対抗戦であり、国公立大学に所属する学生の多くが目標としている大会であることは学生委員会として十分に理解しているところであり、このような結論に至ったことは誠に残念でなりません。しかしながら今はこの困難な感染症への対応を最優先し、一日も早く、通常の活動ができるように各人が努力を重ねなければなりません。状況をご理解の上、ご了承賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

(中止とした理由)

1. 新型コロナウイルス感染症の収束には相当な時間がかかる見通しであり、感染症対策を万全としなければ事業の実施はできないが、本大会開催にあたっては、全国各地から大人数の移動を伴うことや会場内各所での密集・密接は避けられないことなど、参加学生、補助学生、競技役員をはじめとした関係者の安全確保が困難であること。
2. 全国の医療機関が逼迫した状況の中、大会開催のために医療スタッフを確保することや緊急時の対応が困難であること。
3. 多くの加盟校において課外活動が制限されていることに加え、再開の見通しも立たない中、十分な練習環境が整わない状況での大会実施には怪我等のリスクが高まること。

以上